

(西暦) 2025 年 10 月 17 日

くも膜下出血の【診断、治療】のため当院に入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた臨床研究についてのお知らせ

はじめに

【研究の意義、目的を記載】

この研究は、第 10 回国際臨床医学会学術集会で日本国際看護師シンポジウム企画、テーマ「危機的状況下における外国人患者・家族ケア～理論と実践が融合した精神的支援～」でのパネルディスカッションのパネリストとしての発表である。今回のシンポジウムでは、急病や不慮の事故、がん告知など異国の地である日本で予期せぬ健康問題に直面した外国人患者とその家族に焦点をあて、危機的状況下に置かれた外国人患者および家族のケアをテーマに議論することが目的である。

対象

西暦 2023 年 11 月 15 日より 2024 年 3 月 11 日までの間に、【ICU】にて【くも膜下出血】の【診断、治療】のため【入院】し、【診療、手術、検査】を受けた方

【試料・診療情報等の項目】

試料：なし

診療情報等：(病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、CT 画像、家族説明 等)

【試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法】

本研究で使用される診療情報等は第 10 回国際臨床医学会学術集会以外への提供は行いません。

研究課題名

クリティカルエリアの危機的状況下にある外国人患者とその家族介入

試料・診療情報等の提供先：第 10 回国際臨床医学会学術集会

研究内容

患者の診療情報をカルテより閲覧、画像および診療方針や看護ケアに関する内容を収集し、分析する

個人情報の管理について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名、国籍と患者番号のみです。その他の個人情報（電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了に完全に抹消します。

研究期間

病院長承認日～ 2025 年 12 月 6 日（予定）

医学上の貢献

例：本研究により被験者となった患者さんが直接受け取ることができる利益はありません。しかし、本研究により外国人が日本で危機的状況に直面した際の患者・家族ケアが明らかになる事により、新たな知見が得られることで科学への貢献が為され、社会への貢献が達成されと考えられます。

研究実施機関

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 【看護部】

（他に共同研究機関があれば記載のこと）

【当院での研究責任者】所属 看護部 職名 看護師 氏名 丸林 美代子

お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

研究責任者：丸林 美代子 看護部教育

電話番号：092-721-0831

E-mail:marubayashi-m@hamanomachi.jp

対応可能時間：平日日中 8：30～17：15

以上